

『介助犬のひろば in 北河内』に参加しました！



木村家の3代目介助犬デージーと大きくて優しいウルパ

全国各地で補助犬のイベントが数多く開催されます。大阪で行われる「介助犬のひろば」は大きなイベントの一つで、主催が義肢装具の会社です。介助犬は法律上の位置づけが「補助具」になるので、ナルホドですね。推進室もボランティア参加してきました。会場では、パラスポーツ体験、ネイルやクラフトなどたくさんの催しがありました。兵庫・大阪から



ホンモノを探せ！

介助犬ユーザー、PR犬、盲導犬ママ犬、キャリアチェンジ犬の参加もありました。

大阪の介助犬ユーザーIさんの標準装備は、電動車いすに酸素ボンベ。介助犬ウルパが来るまでは、ほぼ寝たきりの状態だったそうです。「なんとか自分で玄関を出たい！」の思いから、介助犬導入を決意しましたが、犬嫌いのご主人は猛反対！でも、強い思いがついにご主人を説き伏せました。介助犬ウルパと共に自分で出ることが出来た玄関の向こうには、とても広い世界とたくさんのサポーターがいて、いつの間にかディズニーランドに行くまでになりました！そして、犬嫌いだったご主人も今ではウルパが大好きで、とても頼りにされているそうです。それは、大事な奥様を笑顔にしてくれたから、奥様の強い味方だからだろうか！と、また一つ、介助犬が運んだ幸せの片鱗に触れて、温かな思いを感じることができました。